

ホームページ委員会の活動報告



徳島市東部施設課

石山 敬造

Ishiyama Keizo

(環境部門 環境保全計画)

1. はじめに

徳島県技術士会ホームページ（以下「HP」）委員会事務局の石山です。今年度の本委員会の活動について報告します。

2. 現在の活動について

本委員会には、現在 10 名の委員（天野大、井形圭治、石山敬造、大村史朗、神田幸正、菊池昭宏、木村充宏、田中良典、武間亮香、正木孝二）が所属しています。定期的に会議を行い、HP の内容、運営方法等の意見交換や、HP 管理のための学習、情報交換等を行っています。

3. 創立 50 周年記念品の会報集CDの作成について

ご承知のとおり、本会は今年創立 50 周年を迎え、去る 9 月 30 日に記念式典が盛大に行われました。その記念事業として、本委員会では過去の会報をすべて電子化し、そのデータを CD に収録し、式典の日に参加者の記念品として配布することにしました。

作成の手順ですが、会報の冊子を裁断し 1 枚ずつにし、コピー機のスキャナー機能を使って PDF 化しました。そして見やすくするために、各原稿にしおりをつけました。またジャケットのデザインは、過去の会報の表紙絵を配列し、裏面にその題材の名称及び作者名を記載しました。完成したデータをコピーサービスの業者に送付し、CD を 250 部作成しました。

これらの作業は理事で分担して行いました。ご協力いただきありがとうございました。

4. デジタルアーカイブについて

近年デジタルアーカイブ（※）という言葉が一般的になってきており、今回の CD もその 1 つであると思います。デジタルアーカイブは以下のような効果があると考えられます。

- ・ 過去の資料を破損することなく、長期に渡る保存が可能である。
- ・ コンピューターを用いて、いつでもどこでも資料を利用することができる。

今回、会報集を作成したことにより、冊子のままではいずれ消失していたかもしれない過去の会報が、再び多くの人の目に触れることとなりました。本会の礎を築いた先人の方々の苦勞と努力、過去の知見と技術を振り返れるようになりました。

今回の会報集を見た人にとって、技術や知識のいっそうの研鑽や向上のきっかけ、また、技術を通じた社会貢献のための意欲の向上の一助となれば幸いです。

徳島県技術士会 会報集

Vol.1(1993)～Vol.24(2016)

創立50周年記念頒布品
2017年9月30日



【会報集 表紙の絵】

左上から右下にかけてVol. 1からVol. 24の順に並んでいます。

Vol. 1	1993	人形浄瑠璃
Vol. 2	1994	初代天狗久の木偶「角目頭(かどめ) 熊谷一谷織軍記(いちのたにふたばぐんき)」
Vol. 3	1995	オドロット(阿波踊りロボット)
Vol. 4	1996	ミロのヴィーナス
Vol. 5	1997	ザモトラケのニケ
Vol. 6	1998	明石海峡大橋
Vol. 7	1999	バルテノン神殿
Vol. 8	2000	自由の女神
Vol. 9	2001	舞舞橋(めさまいばし)と『道東の四季』の像
Vol. 10	2002	バーミヤン(Bamiyan)の巨大石仏
Vol. 11	2003	トルコ、イスタンブールの「ブルーモスク」
Vol. 12	2004	中国丹東市と北朝鮮新義州を結ぶ鴨綠江大橋の歴史
Vol. 13	2005	昭和南海地震(1946)3日後の牟岐港
Vol. 14	2006	小湊門橋
Vol. 15	2007	北島・化学工場
Vol. 16	2008	人形師初代天狗屋久吉作「お弓」の頭
Vol. 17	2009	吉野川・吉野川橋・眉山
Vol. 18	2010	小見附橋からの眺め
Vol. 19	2011	阿波踊り
Vol. 20	2012	阿波しらさぎ大橋
Vol. 21	2013	中宮寺 如恵輪観音
Vol. 22	2014	新設なった加賀須野橋
Vol. 23	2015	八田與一と増田淳
Vol. 24	2016	興福寺の阿修羅像

作者
Vol. 1～Vol. 13 坂本 好次
Vol. 14～Vol. 24 加賀 晃次

創立50周年記念頒布用会報集CDのジャケット

※ デジタルアーカイブ

博物館・美術館・公文書館や図書館の収蔵品を始め有形・無形の文化資源(文化資材・文化的財)等をデジタル化して記録保存を行うこと。デジタル化することによって、文化資源等の公開や、ネットワーク等を通じた利用も容易となる。

資料を精緻にデジタル化することにより、オリジナル資料へのアクセスの必要性を減らすことが出来るため、将来的にも資料の傷みを最小限にすることが可能になる。(ウィキペディアより)

5. 最後に

本委員会から会員の皆様に以下のお願いがあります。

- ・ HPを情報発信、活動報告、交流の場として積極的にご活用ください。
- ・ HPの内容や本委員会の活動に関するご意見・ご要望がありましたら、遠慮なくお寄せください。
- ・ 本委員会では随時委員を募集していますので、興味のある方は是非ご連絡ください。委員会の活動を通して一緒にスキルアップしましょう。情報ツールに関する知識や技術は、普段の業務などで必ず役に立ちます。

今後もよりよいHPの管理と情報発信、また様々な情報ツールの活用を通じて、会の発展に貢献したいと思いますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いします。

徳島県技術士会HPのURL <http://www.tokushima-pe.jp/>